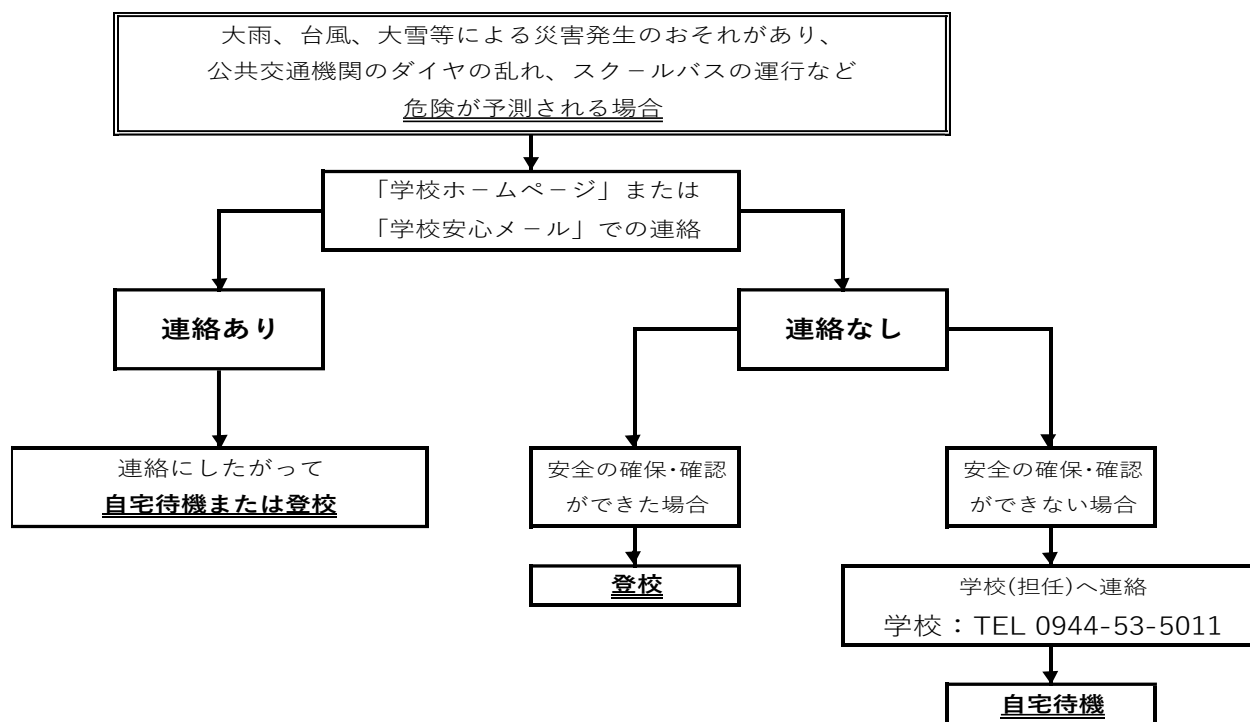


災害発生時における登下校の安全確保について（ガイドライン）

時下、保護者の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素より、本校の教育活動に関しまして、ご支援ご協力を賜り感謝申し上げます。
さて、近年では、梅雨期や台風期において、各地で局地的大雨、集中豪雨が観測され、河川の急な増水・氾濫、がけ崩れ、竜巻等で、多数の人的被害や家屋被害が発生しています。
つきましては、大雨や台風等による災害発生のおそれがあり、お子様の登下校中の安全が危ぶまれる場合、下記の事項にご留意の上、安全確保を第一とする対応をお願いいたします。

記

1. 早朝の状況から登校の対応
 - (1) 下図を参照にしてください。



- (2) 登校中、天候の急変や通学地域によって天候が異なるため、緊急の連絡ができない場合も考えられます。その際は安全確保を最優先に、速やかに帰宅するか、近くの安全な場所に避難するようご家庭でもご指導ください。
- (3) 公共交通機関（JR・西鉄電車・西鉄バス等）を利用する生徒は、運休の場合「自宅で待機」させてください。なお、運転再開後は、安全を確保して「登校」させてください。
- (4) やむを得ず登校できなかった場合は「欠席」にはなりません。また、始業時刻に間に合わなかった場合も「遅刻」にはなりません。いずれも「出席取扱い」とします。
- (5) 午前6時の時点で通学地域に対して、大雨特別警報、氾濫危険情報が出されている、台風の暴風雨域内に入っている、または通学地域の自治体から警戒レベル4以上が発令されている場合は、「自宅待機」または避難指示が出されているときは「安全な場所へ避難」してください。

2. 登校後および下校の対応
 - (1) 通常どおりに実施と判断したが、天候の急変等により、緊急に授業時間を変更して下校させる場合は、「学校ホームページ」および「学校安心メール」でお知らせしますので、ご確認ください。
 - (2) 下校中、天候が急変した場合は、近くの安全な場所に避難し、担任または保護者へ連絡するようご家庭でもご指導ください。